様式第９（第９条の２関係）

汚 濁 負 荷 量 測 定 記 録 表

指定項目の別	

測定年月日	測定者	計測				汚濁負荷量（kg／日）	備考
		場所	時刻	汚染状態（mg／L）	排水量（m^3／日）		

備考　１　本紙の記載にあたっては、指定項目ごとに作成すること。
　　２　指定項目の別の項、汚染状態の項及び汚濁負荷量の項には、指定項目について記載すること。
　　３　汚濁負荷量の算定の基礎となった資料を合わせて保存すること。

様式第１０（第９条の２関係）

汚 濁 負 荷 量 測 定 手 法 届 出 書

年　　月　　日

都道府県知事
（市　　長）　殿

届出者　氏名又は名称及び住所並びに法人にあつてはその代表者の氏名　　印

水質汚濁防止法第１４条第３項の規定により、汚濁負荷量の測定手法について、次のとおり届け出ます。

工場又は事業場の名称		※整理番号	
工場又は事業場の所在地		※受理年月日	年　　月　　日
△汚濁負荷量の測定手法	別紙のとおり。	※備考	

備考　１　△印の欄の記載については、別紙によることとし、かつ、できる限り、図面、表等を利用すること。
　　２　※印の欄には、記載しないこと。
　　３　届出書及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本産業規格Ａ４とすること。
　　４　氏名（法人にあつてはその代表者の氏名）を記載し、押印することに代えて、本人（法人にあつてはその代表者）が署名することができる。